

# 新上五島町まち・ひと・しごと創生総合戦略 事務事業評価シート

実施年度	平成28年度		
基本目標	2	愛着と誇りをもって住み続けられる暮らし・人づくりをする	
施策名	(イ)	若い世代が経済的に安定し、結婚・妊娠・出産から育児ができる支援体制の強化	
	①	独身男女の新たな出会いの支援	
	1	婚活支援活動の促進	
事業名	①	婚活支援センター事業【新規】	
担当課名	総合政策課	所属長名	小柳 哲也
関係課名			

1. 事業の目的						
○少子化の要因の一つとなっている晩婚化や未婚化の進行を踏まえ、結婚に対する意識啓発や男女が出会うことのできる機会の創出のため、結婚に関する相談、支援窓口を開設し、結婚する人の増加、延いては出生数の増加につなげる。						
2. 事業の概要			3. 実施内容（取組状況）			
○「交流イベント」を地域の事業者と連携して開催し、出会いの場を創出する。 ○結婚に関する意識啓発やマナー等に関するセミナーを県と連携して開催する。 ○結婚希望者の把握（会員登録）を行い登録者への情報提供により通年の支援を行う。 ○県と連携した会員制のデータマッチングによるお見合い事業「お見合いシステム」を実施する。			○平成27年7月婚活支援センター業務開始 ○交流イベント6回開催 （参加者：男78名、女46名、計124名） ○未来予想図ワークショップin新上五島町の開催 （県連携、参加者：男10名、女7名、計17名） ○会員数：H29.3.31現在 男66名、女32名、計98名 ○出会い応援団登録数：H29.3.31現在 28事業所			
	実績額	国費	県費	起債	その他	一般財源
事業費	6,144千円	2,876千円				3,268千円
4. 事業における成果			5. 事業における課題			
○平成28年度の成婚者：1組 ○会員数は、98名、目標達成進捗率98%である。（H31目標値100名）			○会員数も交流イベントの参加者数も増加している。また、婚活支援センター事業による成婚者数も1組と成果がでていますが、交流イベントへの女性参加者を多く集めることが課題であり女性が参加しやすい交流イベントの企画の充実を図る必要がある。			
6. 課題解決に向けての今後の取り組みについて						
○本事業は、出会いの場を提供し、成婚数や出生数の増加につながることを目的としているが、出会いから交際、そして成婚に至るまでは長い時間を要するのである。このことから、イベント企画の充実、情報発信の強化、町内事業所等との連携を図りながら、今後も事業を継続し、通年を通じた出会いの場としての交流イベントを実施すべきである。						

担当課評価	<b>B</b>	○イベント企画の充実、情報発信の強化、町内事業所等との連携を図りながら、今後も事業を継続し、年を通じた出会いの場としての交流イベントを実施すべきである。
委員評価	<b>B</b>	○2次評価のとおり

評価基準	A	KPI達成に非常に有効であり、このまま継続して事業を推進する。
	B	KPI達成に有効であり、継続して事業を推進する。
	C	KPI達成のために、要因の分析を要する。
	D	KPI達成のために、要因の分析と事業の見直しを要する。
	E	事業自体の抜本的見直しを要する。